

癌化学療法 投与計画書（新規・変更）

カルテ番号

氏 名

生年月日

性別

病名：再発又は難治性の大細胞型B細胞リンパ腫、再発又は難治性の濾胞性リンパ腫（Grade3B）

患者本人へ説明した内容：

プロトコール名：Mosun-Pola（1サイクル目）

身長(cm)体重(kg)体表面積(m²)

確認事項

- ☐ CRS、ICANSのリスクがあるため1サイクル目は入院での実施を検討。
* 1サイクル目のday1投与後48時間は必ず入院で管理すること。
* Day8以降の投与後も患者の状態に応じて入院管理を検討すること。
- ☐ CRS発現時の対応は当院血液内科対応マニュアルを参照。
- ☐ 1サイクル目、投与開始1～2日前から投与終了後少なくとも24時間は、TLS予防に約2～3L/日の水分摂取を推奨。

* 0.2又は0.22 μ mのフィルターを通して投与							Day 1	Day ...	Day 8	Day ...	Day 15	標準投与量
	薬品名	プロトコール標準量	投与量	経路	点滴時間・速度	コメント	1月 0日		1月 7日		1月 14日	
1	レスタミンコウ錠(10mg)		5錠	経口		ルンスミオ投与 1時間前に内服 (day8,15)	○		○		○	
	カロナール錠(200mg)		5錠	経口			○		○		○	
	デカドロン錠(4mg)		5錠	経口			○		○		○	
2	生理食塩液		100mL	点滴	30分		○					ポライビー
3	生理食塩液		★下記参照	点滴			○					
	注射用水		0mL	点滴	初回90分→ 忍容性が良好 であれば2回目 以降30分投与 可	30mg製剤は1.8mL、 140mg製剤は7.2mLで溶解	○					
	ポライビー	1.8mg/kg		点滴			○					mg
4	生理食塩液		250mL	点滴	60分		○					ルンスミオ
5	ルンスミオ皮下注	5mg/body		皮下注			○					5mg
		45mg/body		皮下注					○		○	45mg

1サイクル： 21日
投与日：ポライビー day1
ルンスミオ day1,8,15

★ポライビー希釈の生食の量	
患者体重 45kg未満の場合	50mL
45kg以上の場合	100mL

(3) 本剤休薬後の再開時の投与方法に関しては、CRSを予防するために、以下の通りとすること。

前回投与日・ 投与量	前回投与日 からの期間 ^{※1}	投与方法
1サイクル目	1日目 5mg	1サイクル目1日目として、1日目に5mg、8日目及び15日目に45mgで投与を再開すること ^{※2} 。2サイクル目以降は、1日目に45mgを投与すること。
	8日目 45mg	1サイクル目8日目として、8日目に5mg、15日目に45mgで投与を再開すること ^{※2} 。2サイクル目以降は、1日目に45mgを投与すること。
	15日目 45mg	2サイクル目1日目として、1日目に5mg、8日目に45mgで投与を再開すること ^{※2,3} 。3サイクル目以降は、1日目に45mgを投与すること。
2サイクル目以降 45mg	6週間以上	1日目に5mg、8日目に45mgで投与を再開し ^{※2,3} 、その後は1日目に45mgを投与すること。

※1： 前回投与日からの期間が上記より短い場合は、予定されていた用量で投与を再開する。

※2： 本剤の投与前に、血算検査（ルンペン）値を投与すること。

※3： 投与再開後の最初のサイクルの15日目は、投与しないこと。

【注意事項】

- 1.この計画書は、初回投与までに提出してください。提出のない場合は、混注対象外とします
- 2.計画を変更する場合は、その都度、計画書を提出してください。

※投薬上の注意などありましたら、ご指示下さい。